

保育参加アンケート 参加:30家庭 解答: 25家庭

(令和7年度 8月1日～11月30日)

良かった点・感動した点

・普段の様子とほとんど変わらない様子を見させてもらい安心した
・お友だちと遊ぶ中で自分のやりたいことを提案したり、嫌な事は「やめて」と口で言えており成長を感じた。
・注意をする時に「こうされたらいやだったよね、でもこれはダメだよね」と気持ちを受け止めてから注意しており、そうしようと思った。
・園での様子が見ることができてとても良い機会であり、今後も続けて欲しい。
・部屋の中にお友だちの写真やマークが貼ってあり、兄がいたころと比べてたくさんの工夫を感じた。
・造形あそびの活動を知ることができて良かった。様々な素材に触れて感性を育む機会となっていると感じた
・サークルタイムがとても良い時間に感じた。ルールや先生からの指示がなく自主的で良いなと感じた。
・避難訓練に参加させていただき、先生方が安全に子どもたちを避難させており安心した。
・みんながきちんとルールを守り、自分のルーティンを分かっていることに驚いた。予想以上に成長していることを感じた。
・迎えの時、一人で遊んでいることが多く友だちと仲良くできているか不安であったが、友だちと走りあって遊ぶ姿が見れて安心した。また、家とは違う姿が見れて良かった。
・みんなで考えて行動したり、1年1年ですごく成長していく事に驚かされた。
・前回よりも集中力が上がっている姿や人前でも大きな声を出している姿をみることができて嬉しかった。
・自宅ではできないような遊びや玩具で遊ぶことができていて、色々な経験をさせてもらっているんだなと思った
・サークルタイムでは意見をいいながらみんなの話を聞く練習になると感じた
・懇談で普段の保育の様子が知れて良かった。
・猛暑の中、水をたくさん使った遊びを取り入れ園庭でもタープで影を作り、子どもが過ごしやすい環境づくりができていて良いと思う
・食育に参加しさつまいもの種類を当てるゲームをした。子どもの苦手な食べ物かと思ったがみんなが美味しそうに食べているのを見て普段から色んな食べ物を食べさせて頂いてるんだと感動した。
・着替えや給食の配膳、食器の片付けなど自立している姿を見て成長を感じられたと共にしっかりと保育していただいていることに感謝している。
・家では分からぬ同じ年齢同士のやりとりが見られ、しっかりとコミュニケーションが取れているようで安心した。
・幼児クラスになり、自立している姿に成長を感じた。
・担任の先生が笑顔で優しく接して下さっているおかげで、のおびのびと毎日楽しそうに通えている。
・自分でコップを持ってお茶を飲んでいるのを見て、自分でできるんだと発見できた。
・子どもの“好き”を伸ばすということがよく伝わってきた。

保育参加アンケート
(令和7年度 8月1日～11月30日)
給食について

- ・食べやすい大きさにカットされており自分で持って食べたりと楽しく食事できるようにされていたと感じた。
- ・バランスも考えられており、美味しいと思った。また、他のクラスの子たちと同じ時間に食べるのはいいなと思った。
- ・コロナ前同様、子ども達が食べている机で食べる事ができ、お友だちとお話しながら食べる様等今までの保育参加では見れなかった部分が見れて良かった。
- ・色々な食材に食べ慣れる事ができ、家でもほとんど好き嫌いなく食べられている。
- ・副菜、とてもカラフルで目でも楽しめた。お家でも真似してみようと思った。
- ・健康的で味付けも美味しく、量も申し分なく子どもに安心して食べさせることができる給食だった。
- ・月齢に合った量や大きさ等勉強になった。
- ・おかわりや減らすことも子に寄り添って頂きとても良いなと思った。
- ・給食の時間になると自分の席に座りおいしそうに食べていたので安心した。
- ・保育参加ではおやつを食べられないで、どんなものを食べているか見て見たい。
- ・優しい味付けだが美味しいくて感動した。
- ・子どもが食べやすい大きさ、硬さで味付けも薄くて良い。
- ・前回、前々回よりやさしい味付けになっていた気がした。その分お出汁の味が味わえて美味しかった。

保育参加アンケート
(令和7年度 8月1日～11月30日)

気になる点

- 普段通りを見られたメリットを感じるが、それ以上の保育参加の必要性を感じなかった。通常保育のとおり、終日預かっていただけ
る方が助かる。
→お忙しい中ご参加くださりありがとうございました。「保育参加」では、お子さまの園での様子（成長や新たな一面）をみていただきたく
"いつも通り"の流れのもと生活を行っています。保育参加後はご都合に合わせて午後も保育可能ですので、お申し出下さい。
- 3歳児だけでの活動がほとんどだったので3、4歳の異年齢の関わりも見てみたかった。
→毎日の生活は基本的に異年齢クラスの関わりの中で、子どもたちの興味に合わせながら日々遊びが展開されています。
また、講師による活動等、発達やねらいに応じて学年ごとに過ごす場合があります。
- 年2回あった保育参加が1回に減ってしまって残念だった。
→お子さまの保育の様子にご興味をもっていただけたことに感謝いたします。
- 鼻水を手で触ってそのまま拭かなかったり手を口にいれたり、仕方ないが感染症は避けられないと思った。
→鼻水や唾液等感染源となり得るものの中について子どもたちに知らせると共に衛生的な生活態度が身に付くよう繰り返し伝えています
- ふじ組が園庭で遊んでいる時にわかば組の子1人だけずっと園庭に残って遊んでいた。後で先生が気付いて迎えに来たが、部屋に
戻る時など、人数確認や点呼をした方が良いと思った。
→幼児クラス担任一同で連携を取っていましたが、明確な声掛けがなく、心配をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。
大きな事故につながらないよう、より一層しっかりと確認してまいります。
- 親にべったりになってしまったのでこっそりドアから様子を見た方が本来の様子が分かったかもしれない。
→ご意見ありがとうございます。子どもたちや保育士と園生活を体験していただく中で、園と家庭との保育の在り方を共有する機会、
またお子様の園での様子（成長や新たな一面）を知っていただく機会として、「参観」ではなく「参加」とさせていただいております。
- 暴言や暴力など悲しいニュースもあるので先生方を守るためにカメラを導入した方が良いと思う。
→ご意見ありがとうございます。業者選定など長らく時間を要してしまいましたが、令和8年1月に完了いたしました。
- 避難訓練の際、数人の乳児を先生一人で下まで避難していたので不安になった。
→適切な人数配置のもと保育を進めておりますが、あらゆる災害や緊急時に迅速かつ安全に対応できるよう、
訓練時も職員全体で連携を取りながら、取り組んでまいります。
- 昨年度まで時間差で給食ではなくみんなで食べていた気がするが、1部と2部で分けるのはなぜかと思った。→育児担当制を進める
→育児担当制を進める中で、担当保育士との関係性の構築や心身の成長を促す大切な営みとして食事の時間を持っています。
また、「お腹がすいた」タイミングで食事ができるよう個々の生活リズムや午前中の活動量等も考慮しながら進めています。